

福島第一原子力発電所の状況

平成 24 年 1 月 24 日
東京電力株式会社

<タービン建屋地下のたまり水の処理>

◇高濃度の放射性物質を含むたまり水の処理設備及び貯蔵設備の状況

[処理設備]

- ・H24/1/16 12:12 第二セシウム吸着装置を起動。12:17 定常流量に到達。
- ・H24/1/17 18:42 セシウム吸着装置を起動。18:45 定常流量に到達。
- 1/24 8:35 第二セシウム吸着装置において、処理流量に低下傾向が見られることから、フィルタの洗浄を実施するため、同装置を一時停止。その後、14:55、同装置を起動。15:03、定常流量に到達。 ※今後もフィルタの洗浄を計画的に実施する予定。

[貯蔵設備]

- ・H23/6/8～ 汚染水・処理水を貯蔵・保管するための大型タンクを順次輸送、据付。

◇トレンチ立坑・各建屋地下のたまり水の移送状況

号機	排出元→移送先	移送状況
2号機	・2号機タービン建屋→集中廃棄物処理施設[雑固体廃棄物減容処理建屋(高温焼却炉建屋)]	・1/22 14:33～ 1/24 10:02 移送実施 ・1/24 15:36～ 移送開始
3号機	・3号機タービン建屋→集中廃棄物処理施設[雑固体廃棄物減容処理建屋(高温焼却炉建屋)]	・1/24 15:24～ 移送開始
6号機	・6号機タービン建屋→仮設タンク	・1/24 10:00～16:00 移送実施

移送先	移送先の水位状況 (1/24 7:00 時点)
プロセス主建屋	水位: O.P.+ 3,772 mm (水位上昇累計: 4,989 mm) 1/23 7:00 から 55 mm 下降
雑固体廃棄物減容処理建屋 (高温焼却炉建屋)	水位: O.P.+ 2,995 mm (水位上昇累計: 3,721 mm) 1/23 7:00 から 525 mm 上昇

◇トレンチ立坑・タービン建屋・原子炉建屋の水位 (1/24 7:00 時点)

	トレンチ立坑	タービン建屋	原子炉建屋
1号機	O.P.+ 850 mm (1/23 7:00 と同じ)	O.P.+ 2,652 mm (1/23 7:00 から 17 mm 上昇)	O.P.+ 4,339 mm (1/23 7:00 から 9 mm 下降)
2号機	O.P.+ 3,093 mm (1/23 7:00 から 74 mm 下降)	O.P.+ 3,068 mm (1/23 7:00 から 66 mm 下降)	O.P.+ 3,226 mm (1/23 7:00 から 76 mm 下降)
3号機	O.P.+ 3,073 mm (1/23 7:00 から 8 mm 下降)	O.P.+ 3,020 mm (1/23 7:00 から 26 mm 上昇)	O.P.+ 3,299 mm (1/23 7:00 から 14 mm 上昇)
4号機	—	O.P.+ 3,008 mm (1/23 7:00 から 14 mm 下降)	O.P.+ 3,027 mm (1/23 7:00 から 16 mm 下降)

<放射性物質のモニタリング>

海水核種分析結果(参考値)

採取場所	採取日	採取時間	濃度限度比(倍)		
			ヨウ素-131	セシウム-134	セシウム-137
福島第一 5,6号機放水口北側約30m	1/23	8:55	ND	0.06	0.05
福島第二 1,4号機放水口南側約7km	1/23	8:10	ND	0.02	0.02

・その他福島県沿岸1地点(1/23 採取分)、茨城県沖合5地点(1/17、18 採取分)における主要3核種(ヨウ素-131、セシウム-134,137)は全てND。

<使用済燃料プールの冷却> (1/24 11:00 時点)

号機	冷却方法	冷却状況	プール水温度
1号機	循環冷却システム	運転中	20.0 °C
2号機	循環冷却システム	運転中	14.2 °C
3号機	循環冷却システム	運転中	13.8 °C
4号機	循環冷却システム	運転中	24 °C

【2号機】・1/19 11:50～ 使用済燃料プールの塩分濃度を低減させるため、塩分除去装置の運転を開始。

【3号機】・1/14 15:18～ 使用済燃料プールの放射性物質除去のため、放射性物質除去装置の運転を開始。

<原子炉圧力容器への注水・原子炉の状況> (1/24 11:00 時点)

号機	注水状況	給水ノズル温度	原子炉圧力容器下部温度	原子炉格納容器圧力
1号機	淡水注入中 (給水系:約4.3 m ³ /h, 炉心スプレイ系:約2.0 m ³ /h)	26.5 °C	26.8 °C	106.1 kPaabs
2号機	淡水注入中 (給水系:約8.0 m ³ /h, 炉心スプレイ系:約1.0 m ³ /h)	48.3 °C	49.9 °C	111 kPaabs
3号機	淡水注入中 (給水系:約7.0 m ³ /h, 炉心スプレイ系:約2.0 m ³ /h)	45.1 °C	53.9 °C	101.6 kPaabs

【2号機】・1/24 10:42 原子炉への注水について、高台炉注水ポンプの注水配管切替に関連し、給水系からの注水量を約7.0 m³/hから約8.0 m³/h、炉心スプレイ系からの注水量を約1.9 m³/hから約1.0 m³/hに変更。

【3号機】・1/24 10:38 原子炉への注水について、高台炉注水ポンプの注水配管切替に関連し、給水系からの注水量を約6.0 m³/hから約7.0 m³/h、炉心スプレイ系からの注水量を約2.9 m³/hから約2.0 m³/hに変更。

【4号機】【5号機】【6号機】・特に変化なし

<その他>

- ・H23/10/7～ 伐採木の自然発火防止や粉塵の飛散防止を目的として、5、6号機滞留水浄化の水を利用し、散水を継続実施中。
- ・H24/1/11～ 集中廃棄物処理施設のプロセス主建屋と雑固体廃棄物減容処理建屋(高温焼却炉建屋)間のトレンチにおける放射性物質を含む水溜まりの発見(H23/12/18)を受け、発電所構内のその他のトレンチ等の点検を開始。
※日々の点検結果については別途参考配布資料を参照
- ・H24/1/24 12:00 頃 トラックの洗浄作業を実施していた協力企業作業員の全面マスクが、トラック荷台のあおり(囲い)に当たり、全面マスクのフィルタが一時的に外れる事象が発生。このため、放射性物質の内部取り込みの可能性があることから、ホールボディカウンタによる測定を行った結果、内部被ばく線量の問題はなく(放射線管理手帳 への記録レベル以下)、内部取り込みなしと評価。なお、全面マスク内部および顔面、鼻腔については汚染なし。

以上